

子ども第三の居場所事業「NAOSHIMA SAILORS CLUB」

小学生の定期預かり事業・一時預かり事業、体験プログラム、遊び場、ライブラリー等

子ども第三の居場所事業「NAOSHIMA SAILORS CLUB（ナオシマセイラーズクラブ）」が開所2年目を終えました。登録制の小学生の預かり事業を主体とし、様々な体験プログラムや遊び場を提供しています。

SAILORは「船乗り」。当団体が運営する「なおしまキッズポート」が親子の居場所や好奇心のきっかけの場所である「母港」をコンセプトとするのに対し、当施設では、母港で育った子どもたちが、遊びや体験を通して自己の興味関心を深め、自己肯定感を高め、自分の力で未来を掴むための航海へ出ていくことを願って名づけました。

CONCEPT

NAOSHIMA SAILORS CLUB



船乗り・航海

港の多様なヒトモノコトに触れ、共に遊んだり学んだりして
自分の力で未来を掴むための航海に出てほしい

今年度は、体験プログラムとして、新たにこどもによるこども食堂「MEAL & MEET」を実施しました。2ヶ月間で1つのテーマを設定し、お料理や文化についてこどもたちがリサーチ・話し合いをし、メニューを決めたり、レシピの計算をしたり、そして、当日は50~60食を調理しました。参加児童は、自分で考えて行動をすること、協力して課題を乗り越えること、相手を尊重しながら話し合うこと、大変なことの先には笑顔があることなどを経験し、自己肯定感の高まりや自信にも繋がりました。そのほか、3ヶ月に渡る演劇のプログラム、アーティストとのセッション、ライフスキル WS などからも、それぞれ子どもたちの成長が見られました。

2025年度も、離島という環境課題に対し、引き続き様々な体験プログラムを実施予定です。また、様々ななかたちで困難を抱える児童の支援にも力を入れていきます。



2024 年度 年間利用実績

預かり登録児童数

46 人

延べ利用児童数

5,678 人

主な 1 日の過ごし方

8:00	開室	～学びの時間
9:30	朝の会	
9:45	自由時間	
12:00	ランチタイム	
13:30	活動時間	
15:00	おやつ	
15:30	自由時間	
18:00	閉室	

